

**【大学間協定留学】 留学報告書**

記入日	2023 年6月 20 日
明治大学の所属学部・研究科	政治経済学部 経済学科(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2023 年 6 月 20 日
明治大学卒業予定年月	2025 年 3 月
<b>留学先大学について</b>	
留学先国	イギリス
留学先大学	ヨーク・セント・ジョン大学(日本語名) York St John University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/ 英語
留学期間	2022 年 9 月～2023 年 6 月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="checked" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="checked" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4 月上旬～7 月下旬、 2 学期/9 月中旬～2 月上旬	1 学期:9 月下旬～12 月中旬      2 学期:2 月上旬～6 月上旬 3 学期:     ～                              4 学期:     ～
学生数	6500 人
創立年	1841 年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ポンド)	日本円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	4300 ポンド	780,000 円	
食費	1800 ポンド	327,000 円	180 ポンド×10 か月
図書費	0	0 円	オンラインや図書館
学用品費	0	0 円	日本から持ってきたもの
携帯・インターネット費	80 ポンド	15,000 円	8 ポンド×10 か月
現地交通費	0	0 円	大学まで徒歩 10 分(☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	2,700 ポンド	490,000 円	旅行や試合観戦(15 試合)
被服費	100 ポンド	18,000 円	冬服 3 着、靴 1 足
医療費	10 ポンド	1,800 円	Lemsip×2
保険費	650 ポンド	120,000 円	形態: 明治大学で加入した保険
渡航旅費	1370 ポンド	249,000 円	往復(トランジットあり)
ビザ申請費	348 ポンド	48,720 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	11,358 ポンド	2,049,520 円	

渡航関連	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地: 成田 目的地: マンチェスター 経由地: アブダビ	
復路 出発地: イスタンブール 目的地: 成田 経由地: ワルシャワ	
<b>渡航費用</b>	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: Etihad Airways 料金: 150,000 復路 航空会社: LOT Polish Airlines 料金: 69,000 円 ∴ 合計: 249,000 円	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: )	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: Skyscanner)	
<input type="checkbox"/> その他( )	

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:City Residence) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 5 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学からの案内

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

フラットメイトは基本的に留学生。共有バスルームの寮でも良かったかもしれない。これからリノベーションされるのできれいになっていると思われる。

## 現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし  
あり(治療を受けた場所:薬の服用のみ)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし  
あり(問題の内容や相談した人等: )

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

イギリスのニュース番組を YouTube でチェックしていた。ヨークはかなり安全で犯罪に巻き込まれたことは無い。しかし、イギリス人は夜一人で歩くことは危ないのではないと言っていた。イギリスでは銃犯罪は少ないがナイフで刺される事件はまれに聞くので夜一人で歩くことは避けたほうが良い。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

同じ寮でも部屋によって繋がりにくいところがあった模様。また、2 回ほど不具合で寮すべてで Wi-Fi がつながらなかったことがあった。そのときは大学の図書館に行った。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカード。現地でバイトをするなら現地銀行口座を開く必要あり。イギリス人は割り勘の際、Bank transfer でお金を送金していた。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

コンソメや焼き肉のたれ、お好み焼きソースなどの調味用。カレーやシチューのルー。現地でもアジアマーケットで手に入るがかなり割高。変換器は複数充電できるものとパソコン用の2つあると持ち運びにも便利。ヒートテック。寒い時期は 10~4月とかなり長い。筆記用具。別れの際に友達にあげる手紙や日本のお土産。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
120 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Principles of Marketing	マーケティング原理
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	1 学期
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	レクチャー、セミナーが週に 1 回ずつ(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間にレクチャー90 分、セミナー90 分が1回
担当教授	Emma Johnson
授業内容	マーケティングの基本的な理論を学ぶ。セミナーでは事前に与えられた記事を読んで気づいたことをグループで話し合う。
試験・課題など	中間課題: 4, 5 人でのグループプレゼンテーション。新商品についてどの層に向けた商品なのかなど、マーケティング理論を適用し発表。12 分以内の発表+3 分間の質疑応答。 期末課題: ある企業について 2250 字程度のマーケティングレポート。
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Marketing through Digital Activity		デジタルマーケティング	
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	1 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	レクチャー、セミナーが週に 1 回ずつ(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間にレクチャー90 分、セミナー90 分が 1 回		
担当教授	Hiba Koussaifi		
授業内容	デジタルマーケティングの基本について学ぶ。メール、ソーシャルメディア、インフルエンサー、ウェブサイト、SEO など		
試験・課題など	中間課題: 15 分のグループプレゼンテーション。ある企業のデジタルマーケティングの良い点、改善点などについて発表。発表を録画し、動画を提出。 期末課題: ある企業についてのメディア戦略、キャンペーンについての 2500 字レポート。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Website Craft and Creation		ウェブサイト作成	
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	1 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	IT ルームで作業をしながらの授業(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分が 2 回		
担当教授	Christine O'Dea, David McKenna		
授業内容	簡易的なウェブサイトの作り方を学ぶ。HTML, CSS, Java Script.		
試験・課題など	中間課題: ある企業のウェブサイトについて批評。1500 字のレポート。 期末課題: 簡易的なウェブサイトを作成。4 ページ以上。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Understanding Customers and Markets		カスタマーとマーケットの理解	
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	2 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	レクチャー、セミナーが週に 1 回ずつ(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間にレクチャー90 分、セミナー90 分が 1 回		
担当教授	Oliver MacDonald, Ann Gurnell		
授業内容	STP や顧客行動、Customer Relationship Management などについて学ぶ。		
試験・課題など	中間課題: ある企業の新商品を考え、どのようなマーケティング戦略を取るかについてのプレゼンテーション。3~5 人で 12 分ほどの発表の後、3 分間の質疑応答。 期末課題: ある企業のマーケティングアプローチ、ストラテジーの効果について 2225 字のレポート。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Marketing Research		マーケティングリサーチ	
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	2 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	レクチャー、セミナーが週に 1 回ずつ(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間にレクチャー90 分、セミナー90 分が 1 回		
担当教授	Owen Powell		
授業内容	マーケティングリサーチの手法について学ぶ。		
試験・課題など	中間課題: ある企業に対して 1000 字のマーケティングリサーチプロポーサル。 期末課題: レストランクオリティの総業を発売しようとする企業に対して 2500 字のマーケットリサーチプロポーサル。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Phonetics		音声学	
科目設置学部・研究科	Language		
履修期間	2 学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	レクチャー、セミナーが週に1回ずつ(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間にレクチャー90分、セミナー90分が1回		
担当教授	Kate Whisker-Taylor		
授業内容	音声記号とその発音について学ぶ。英語以外の言語に使われている音も扱う。		
試験・課題など	期末にオンラインテストとペーパーテストがある。		
感想を自由記入			

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職    進学    未定    その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

現時点ではマーケティング職や商社を希望。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学を通じて日本の良いところを世界に広めるような職業に就きたいと考えるようになった。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	IELTS の勉強
	4月～7月	IELTS の勉強
	8月～9月	IELTS の勉強
	10月～12月	選考
留学開始年	1月～3月	出願
	4月～7月	ビザ申請・取得、航空券購入
	8月～9月	滞在先の確保、履修登録
	10月～12月	留学開始、中間試験
留学/帰国年	1月～3月	期末試験、2学期目中間試験
	4月～7月	期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	



## 留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私が留学先にイギリス、ヨークを選んだ理由は、3つあります。アクセント、立地、安全性です。イギリス英語が好きなのでイギリスを選びました。RP アクセントで話す人はほとんどいませんでしたが、ヨークは特段強いアクセントがないので全く聞き取れないということはないでしょう。リバプールのスカウスアクセントは最初聞いたとき、英語がどうかもわかりませんでした。立地に関して、ヨークはマンチェスターにもロンドンにも電車一本で行けます。なのでマンチェスターシティの20時キックオフの試合後でも2時前には寮に帰ることができます。また、ヨークはイギリスの中でもかなり安全な町だと知られています。10ヶ月間住んでいましたが危険な目には一度も会いませんでした。それでもイギリス人の友達は夜一人で歩くのは危ないからしないと言っていたので気をつけてください。

イギリスは何でも日本より高いです。外食に関しては日本の倍の値段すると思ってください。なので、自炊がほとんどです。日本にいるうちから自炊に慣れておいた方が良いでしょう。イギリスには24時間営業のコンビニがありません。トイレもありません。日曜日のお店がかなり早く閉まります。スーパーマーケットは午後4時くらいには閉まります。また、イギリスはストライキがよくあります。特に電車はよく遅延したり、急にキャンセルになったりします。3回経験しました。多くの場合 Replacement bus が運行し、それに追加料金なしで乗れます。友人はマンチェスター空港からヨークに帰る電車がキャンセルになり、一泊しなければいけなかったこともありました。日本の交通機関のありがたみを感じるでしょう。

フットボールの試合を見に行きたい人は公式サイトでチケットを買うようにしましょう。クラブによって販売時期が異なります。マンチェスターシティを例に挙げると、プレミアリーグの日程が決まったのち夏ごろすべての試合のチケットの販売が開始されたそうです。私はそのときは知らなかったので買えませんでした。メンバーシップに登録すれば購入できる可能性が高いので、1試合だけしか見に行かないとしてもメンバーシップの購入をおすすめします。こまめに公式サイトをチェックしていれば空きが出てくるのでがんばってください。私はチャンピオンズリーグを含めて10試合マンチェスターシティの試合を見に行くことができました。ぜひチャントを覚えて現地観戦を楽しんで下さい。

最後に自分の英語力で授業についていけるか、友達ができるのかと不安な人もいます。私も授業についていけるか不安でしたが、IELTS6.5 で何とかできました。高成績も取ることができました。なので大丈夫です。友達作りには英語力も大事ですが、コミュニケーション力も同じくらい大切です。笑顔で話す。相手の話に興味を持って聞き、質問する。そして会話を楽しむことができれば友達もたくさんできるでしょう。10か月は長いようであつという間です。後悔のないように楽しんでください。